



# 里山たより

2020年7月 第239号

発行：里山クラブ可児

代表 大鹿 広光

編集、校正：里山クラブ可児

広報 大見 昭敏

## 1、活動報告

### 6/3 (水プロ) 参加会員：11名

朝から夏を思わせる暑そうな活動日となりましたが元気一杯の11名が参加してくれました。

この所の晴天続きで山からの湧き水も細り田んぼの水が干上がってききましたのでビオトープ池からポンプで水をくみ上げて少し潤いを与えることにしました。

またこの時期は、決まって草刈り作業です。松茸林や栗林と上部駐車場斜面など暑さにも負けず刈り込み作業が続きます。



### 6/10 (水プロ) 参加会員：14名

午後から雨模様の天気予報にもかかわらず14名の会員が元気に参加してくれました。

梅雨入り間近の今日は、全員が夢工房の東斜面や田んぼの畦、管理棟の西側、ブルーベリー畑と我田の森に散っての草刈り作業となりました。また、畑班は梅雨前にとジャガイモの収穫作業をしてくれて昼には取り立ての湯でジャガイモが振舞われおいしく頂きました。



笹百合も梅雨前に可憐な花で和ましてくれています。



6/17 (水プロ) 参加会員：14名

朝から快晴で真夏のような暑さの中で熱中症には縁のない元気な14名の会員が参加してくれました。夏本番を迎える前に気温の高さで田んぼビオトープの水草も稲に負けない位に育ち始めていることから今日は、参加会員が7面の田んぼの水草取りに精力的に頑張りました。



6/21 (例会) 参加会員：15名+こどもの庭会員：親子9名

夏を思わせる天気の中で15名の会員とこどもの庭会員の合わせて24名が参加してくれました。里山クラブの夏の風物詩となった各所の草刈りを行いました。合わせて農機具小屋に格納してあった地権者の長谷川さんから譲り受けたトラクターでしたが出番が少ないために処分して小屋内を整理整頓することにしました。



6/24 (水プロ) 参加会員：11名

日差しの和らぐ曇天でも蒸し暑さの中で11名の会員が参加してくれました。今日も田んぼの畦やら夢工房周辺や里山農園横の杉檜の植林地での精力的な草刈りに汗を流しました。またこの日に長野県松本市に在住の吉田勝光氏(桐蔭横浜大学名誉教授)が里山クラブのホームページを見て我田の森にわざわざ見学に来られました。吉田教授は、松本市の住まい近くの場所でビオトープを計画中のことで大鹿代表と堤会員にビオトープ田んぼでの活動を説明して頂きました。



## 6/28 (例会) 参加会員：15名

梅雨真っ盛りの例会日となりましたが15名の会員が参加してくれました。

幸いにも活動開始時刻には、雨も上がり女子会員と共に各種の作業を行う事が出来ました。

- ・ 夢工房奥の柱にコンプレッサ他用の電源コンセント追加設置(丸山電気工事プロ)
- ・ 管理棟周辺及び芝生の草取り(女子会員)
- ・ 農機具小屋への常設用草刈機3台、燃料等の移設、棚設置
- ・ 夢工房南斜面の草刈り(継続)
- ・ 芝生東側人工林(長谷川/若尾氏所有)の間伐(建築資材確保の為)
- ・ 農機具小屋屋根上の飾り煙突修理&清掃



## 2、6月度の我田の森への入山人数

1、里山クラブ可児会員	89人(累積：239人)
2、自然育児こどもの庭(親と幼児)	201人(累積：387人)
3、講座	0人(累積：0人)
4、行事	0人(累積：0人)
5、外部団体	0人(累積：0人)
6、協力団体(岐阜森林愛護隊)	0人(累積：0人)

令和2年度の累積入山人数：626人

## 3、活動予定

- 1、例会：7/19、26(日曜日)

遊歩道の整備作業や我田の森各所の草刈り作業を予定しています。

- 2、水プロ：7/1、8、15、22、29(水曜日)

稲の育成管理、田んぼ周辺の草刈り、水路の保全作業等を予定しています。

- 3、行事、講座：特に予定されていません。